

## 第3期中期目標（案）と中期計画（素案）の比較対照表

第3期中期目標（案）	第3期中期計画（素案）
目次	目次
<p>前文</p> <p>中期目標の期間</p> <p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 医療サービス</p> <p>(1) 良質な医療の実践</p> <p>(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進</p> <p>(3) 災害時等の迅速かつ的確な対応</p> <p>2 患者サービス</p> <p>(1) 患者サービスの向上</p> <p>(2) 情報発信</p> <p>3 業務の質の向上</p> <p>(1) 病院スタッフの確保と教育・研修</p> <p>(2) 信頼される医療の実践</p> <p>第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 自律性・機動性の高い運営管理体制の充実</p> <p>2 事務部門の機能強化</p> <p>3 働きがいのある職場環境づくり</p> <p>4 法令遵守と公平性・透明性の確保</p> <p>第3 財務内容の改善に関する事項</p> <p>1 経営基盤の強化</p> <p>(1) 経営基盤の強化と運営費負担金の縮減</p> <p>(2) 投資財源の確保</p>	<p>前文</p> <p>中期計画の期間</p> <p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療サービス</p> <p>(1) 良質な医療の実践</p> <p>(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進</p> <p>(3) 災害時等の迅速かつ的確な対応</p> <p>2 患者サービス</p> <p>(1) 患者サービスの向上</p> <p>(2) 情報発信</p> <p>3 業務の質の向上</p> <p>(1) 病院スタッフの確保と教育・研修</p> <p>(2) 信頼される医療の実践</p> <p>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 自律性・機動性の高い運営管理体制の充実</p> <p>2 事務部門の機能強化</p> <p>3 働きがいのある職場環境づくり</p> <p>4 法令遵守と公平性・透明性の確保</p> <p>第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 経営基盤の強化</p> <p>(1) 経営基盤の強化と運営費負担金の縮減</p> <p>(2) 投資財源の確保</p>

<p>2 収支改善  (1) 収益確保  (2) 費用削減</p> <p>第4 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1 福岡市立こども病院における医療機能の充実  2 福岡市民病院における経営改善の推進</p>	<p>2 収支改善  (1) 収益確保  (2) 費用削減</p> <p>第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p> <p>1 福岡市立こども病院における医療機能の充実  2 福岡市民病院における経営改善の推進</p> <p>第5 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>1 予算（平成29年度から平成32年度まで）  2 収支計画（平成29年度から平成32年度まで）  3 資金計画（平成29年度から平成32年度まで）</p> <p>第6 短期借入金の限度額</p> <p>1 限度額  2 想定される短期借入金の発生事由</p> <p>第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <p>第8 剰余金の使途</p> <p>第9 料金に関する事項</p> <p>1 料金  2 料金の減免</p> <p>第10 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項</p> <p>1 施設及び設備に関する計画（平成29年度から平成32年度まで）  2 人事に関する計画  3 中期計画の期間を超える債務負担  4 積立金の処分に関する計画</p>
--	--

前文	前文
<p>地方独立行政法人福岡市立病院機構（以下「市立病院機構」という。）は、平成22年4月の設立以来、「いのちを喜び、心でふれあい、すべての人を慈しむ病院を目指します。」という基本理念の下、福岡市立こども病院については、こどものいのちと健康をまもることを目的とし、高度小児専門医療、小児救急医療及び周産期医療を提供する病院として、また、福岡市民病院については、地域医療を基礎としつつ、高度医療及び高度救急医療を提供する地域の中核的な病院として、両病院の運営に取り組んできた。</p> <p>平成25年度から平成28年度までの第2期中期目標期間中においては、第1期に引き続き、地方独立行政法人制度の特長を活かした効率的・効果的な病院経営が行われ、福岡市からの運営費負担金繰入後の経常黒字を維持するなど順調な経営改善が図られるとともに、福岡市立こども病院のアイランドシティへの移転開院という大きなプロジェクトを無事完了させたところである。</p> <p>第3期中期目標においては、新公立病院改革ガイドラインを踏まえ、救急医療、小児医療、周産期医療をはじめとする高度医療の更なる充実を図りつつ、第2期中期目標に引き続き経営の効率化等に積極的に取り組むとともに、市立病院として、福岡県において策定される地域医療構想によって示される、地域の将来あるべき医療提供体制を構築する上で求められる役割や、地域包括ケアシステムを推進する上で求められる役割を果たすよう病院運営に取り組むこととする。</p> <p>福岡市立こども病院においては、小児医療、周産期医療を取り巻く状況や医療環境の変化等を踏まえ、求められる役割を果たせるよう、中核的な小児総合医療施設としての医療機能の充実を図るとともに、引き続き、病床の適切な運用や更なる確保を目指した取組みを進めることとする。</p>	<p>地方独立行政法人福岡市立病院機構は、平成22年4月の設立以来、市長から示された中期目標を達成するため、地方独立行政法人制度の特長である自律性、自主性を最大限に発揮し、医療制度改革や診療報酬改定など医療を取り巻く環境の変化に迅速かつ柔軟に対応しながら効率的な病院経営を行ってきたところであり、第2期中期目標期間中においては、福岡市立こども病院の移転開院という大きなプロジェクトを無事完了させたところである。</p> <p>今回示された第3期中期目標期間中においては、新公立病院改革ガイドラインを踏まえ、救急医療、小児医療、周産期医療をはじめとする高度医療の更なる充実を図りつつ、引き続き経営の効率化等に積極的に取り組むとともに、地域医療構想や地域包括ケアシステムを推進する上で求められる役割を果たすよう、市立病院として適切に病院運営に取り組み、地域における医療水準の向上、市民の健康の維持及び増進に寄与すべく、以下の基本理念及び基本方針の下、次のとおり中期計画を定める。</p> <div data-bbox="1144 999 2101 1337" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>〈基本理念〉 いのちを喜び、心でふれあい、すべての人を慈しむ病院を目指します。</p> <p>〈基本方針〉 質の高い医療の提供 地域・社会に貢献する病院 健全な病院経営</p> </div>

<p>福岡市民病院については、平成20年6月の福岡市病院事業運営審議会答申及び同年9月議会の「新病院の整備に関する決議」を踏まえ、経営状況や狭あい化・老朽化の状況、医療環境の変化等を勘案し、福岡市において、そのあり方について検討していく。</p>	
<p><b>中期目標の期間</b></p>	<p><b>中期計画の期間</b></p>
<p>平成29年4月1日から平成33年3月31日まで</p>	<p>平成29年4月1日から平成33年3月31日まで</p>
<p><b>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</b></p>	<p><b>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</b></p>
<p><b>1 医療サービス</b></p>	<p><b>1 医療サービス</b></p>
<p><b>(1) 良質な医療の実践</b></p>	<p><b>(1) 良質な医療の実践</b></p>
<p>市立病院機構は、地域における医療水準の向上を図り、市民の健康の維持及び増進に寄与するため、福岡市における医療政策として求められる高度専門医療、救急医療等を提供すること。</p> <p>また、その役割を安定的・継続的に果たすため、患者のニーズや医療環境の変化に即して、診療機能の充実や見直しを図ること。</p> <p><b>ア 福岡市立こども病院</b></p> <p>これまで培ってきた高度小児専門医療、小児救急医療及び周産期医療の更なる充実を図るとともに、中核的な小児総合医療施設として求められる役割を果たすこと。</p>	<p>福岡市立こども病院及び福岡市民病院が、それぞれに求められる役割を着実に果たすため、次のとおり診療機能の強化・充実に取り組む。</p> <p><b>ア 福岡市立こども病院</b></p> <p>高度小児医療、小児救急医療及び周産期医療の更なる充実に取り組むとともに、医療環境の変化等を踏まえ、福岡市立こども病院に求められる役割を果たせるよう、診療機能（特に集中治療系病床等）の充実や見直しを図る。</p>

	<p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>平成 27 年度 実績値</th> <th>平成 32 年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人1日当たり入院単価（円）</td> <td>96,877</td> <td>97,800</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価（円）</td> <td>12,458</td> <td>11,700</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））</td> <td>184.4 (78.0)</td> <td>223.1 (85.8)</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者数（人）</td> <td>6,038</td> <td>6,200</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（日）</td> <td>10.2</td> <td>11.2</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数（人）</td> <td>288.9</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td>手術件数（件）</td> <td>2,447</td> <td>2,650</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数（件）</td> <td>1,028</td> <td>1,050</td> </tr> </tbody> </table>	指標	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値	1人1日当たり入院単価（円）	96,877	97,800	1人1日当たり外来単価（円）	12,458	11,700	1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	184.4 (78.0)	223.1 (85.8)	新規入院患者数（人）	6,038	6,200	平均在院日数（日）	10.2	11.2	1日当たり外来患者数（人）	288.9	300.0	手術件数（件）	2,447	2,650	救急搬送件数（件）	1,028	1,050
指標	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値																										
1人1日当たり入院単価（円）	96,877	97,800																										
1人1日当たり外来単価（円）	12,458	11,700																										
1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	184.4 (78.0)	223.1 (85.8)																										
新規入院患者数（人）	6,038	6,200																										
平均在院日数（日）	10.2	11.2																										
1日当たり外来患者数（人）	288.9	300.0																										
手術件数（件）	2,447	2,650																										
救急搬送件数（件）	1,028	1,050																										
<p><b>イ 福岡市民病院</b></p> <p>高度専門医療を担う地域の中核病院としての機能を維持するとともに、高度救急医療の更なる充実を図ること。</p> <p>また、新型インフルエンザ等の感染症発生時には、福岡市における対策の中核的役割を果たすため、必要な対応を図ること。</p>	<p><b>イ 福岡市民病院</b></p> <p>① 医療法で定められた医療計画における 4 疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞及び糖尿病）への対応を中心に高度専門医療の更なる充実を図る。</p> <p>② 救急患者の受入を円滑に行うとともに、より重篤な救急患者の受入を行う高度救急医療の強化充実を図る。</p> <p>③ 新型インフルエンザ等対策措置法における「指定地方公共機関」として、新型インフルエンザ等の感染症発生時には、福岡市における対策の中核的役割を果たすため、必要な対応を図る。</p> <p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>平成 27 年度 実績値</th> <th>平成 32 年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人1日当たり入院単価（円）</td> <td>64,749</td> <td>67,100</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価（円）</td> <td>22,739</td> <td>18,300</td> </tr> <tr> <td>1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））</td> <td>183.7 (90.1)</td> <td>183.6 (90.0)</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者数（人）</td> <td>4,510</td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（日）</td> <td>12.6</td> <td>12.5</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数（人）</td> <td>234.2</td> <td>250.0</td> </tr> <tr> <td>手術件数（件）</td> <td>3,060</td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数（件）</td> <td>2,620</td> <td>2,800</td> </tr> </tbody> </table>	指標	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値	1人1日当たり入院単価（円）	64,749	67,100	1人1日当たり外来単価（円）	22,739	18,300	1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	183.7 (90.1)	183.6 (90.0)	新規入院患者数（人）	4,510	4,800	平均在院日数（日）	12.6	12.5	1日当たり外来患者数（人）	234.2	250.0	手術件数（件）	3,060	3,100	救急搬送件数（件）	2,620	2,800
指標	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値																										
1人1日当たり入院単価（円）	64,749	67,100																										
1人1日当たり外来単価（円）	22,739	18,300																										
1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	183.7 (90.1)	183.6 (90.0)																										
新規入院患者数（人）	4,510	4,800																										
平均在院日数（日）	12.6	12.5																										
1日当たり外来患者数（人）	234.2	250.0																										
手術件数（件）	3,060	3,100																										
救急搬送件数（件）	2,620	2,800																										

**(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進**

地域医療に貢献するため、地域の医療機関との連携・協力体制のさらなる充実を図り、病病・病診連携を積極的に推進すること。

**(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進**

- ① 地域医療体制の中核を担う地域医療支援病院としての役割を踏まえ、かかりつけ医等の支援を通じて地域医療への貢献に取り組む。
- ② 地域の医療機関との連携・協力体制の充実を図り、病病・病診連携を積極的に推進する。
- ③ 福岡市立こども病院については、地域における包括的かつ継続的な在宅医療を提供するための取り組みを推進する。
- ④ 福岡市民病院については、地域包括ケアシステムにおいて急性期病院が担うべき役割として、地域の在宅医療を担う訪問看護ステーションやかかりつけ医等との積極的な連携、支援を行い、在宅復帰支援体制並びに緊急時の入院受入体制の強化を図る。

**【目標値】**

指標	福岡市立こども病院	
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値
紹介率 (%)	78.4	80.0
逆紹介率 (%)	50.2	46.0
オープンカンファレンス	回数 (回)	45
	参加者数 (人)	1,713
開放型病床への登録医数 (人)	193	300
退院支援計画件数 ※	150	200

※ 退院支援計画書作成件数

**【目標値】**

指標	福岡市民病院	
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値
紹介率 (%)	82.1	85.0
逆紹介率 (%)	147.0	130.0
オープンカンファレンス	回数 (回)	83
	参加者数 (人)	1,477
開放型病床への登録医数 (人)	174	200
退院調整件数 ※	904	950

※ 退院支援加算1・地域連携診療計画加算・介護支援連携指導料の件数

<p><b>(3) 災害時等の迅速かつ的確な対応</b></p>	<p><b>(3) 災害時等の迅速かつ的確な対応</b></p>						
<p>災害発生時やその他の緊急時において、福岡市地域防災計画、各種感染症の対策行動計画等に基づき、市立病院として迅速かつ的確に対応すること。</p> <p>また、他の自治体等において大規模災害が発生した場合は、関係機関や被災した医療機関等との連携を図るなどの確に医療救護活動の支援に努めること。</p>	<p>① 災害発生時やその他の緊急時においては、福岡市及び関係機関との連携の下、患者の受入や医療従事者の派遣など迅速かつ的確に対応し、市立病院としての役割を果たす。</p> <p>② 防災対策の点検や必要物品等の備蓄確認等を徹底し、災害対応に備えた万全な体制を維持する。</p> <p>③ 他の自治体等において大規模災害が発生した場合は、関係機関や被災した医療機関等との連携を図るなどの確に医療救護活動の支援に努める</p>						
<p><b>2 患者サービス</b></p>	<p><b>2 患者サービス</b></p>						
<p><b>(1) 患者サービスの向上</b></p>	<p><b>(1) 患者サービスの向上</b></p>						
<p>選ばれる病院であり続けるため、患者のニーズを的確に捉えながら院内環境の整備を進めるほか、ボランティアとの連携を図るなど、市民・患者の視点に立った患者サービスの向上に努めること。</p>	<p>① 患者満足度調査等を実施し、患者のニーズを的確に捉えた上で、より一層の患者サービスの向上を図る。</p> <p>② 患者やその家族が安心して医療を享受出来るよう、社会的、経済的悩みや不安等に適切に対応する。</p> <p>③ 院内環境の整備を進め、より快適な療養環境を提供する。</p> <p>④ ボランティアとの連携により、市民・患者の視点に立った患者サービスの向上に努める。</p> <p>【目標値（福岡市立こども病院）】</p> <table border="1" data-bbox="1189 1114 1957 1249"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>平成27年度 実績値</th> <th>平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院時アンケートの平均評価点数 (100点満点)</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 対象者・・・入院患者          ※ 評価項目・・・接遇、療養環境、食事内容等</p>	指標	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	退院時アンケートの平均評価点数 (100点満点)	88.0	88.0
指標	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値					
退院時アンケートの平均評価点数 (100点満点)	88.0	88.0					

	<p>【目標値（福岡市民病院）】</p> <table border="1" data-bbox="1189 172 1957 308"> <thead> <tr> <th data-bbox="1189 172 1621 236">指標</th> <th data-bbox="1621 172 1789 236">平成27年度 実績値</th> <th data-bbox="1789 172 1957 236">平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1189 236 1621 308">患者満足度調査における平均評価点数（100点満点）</td> <td data-bbox="1621 236 1789 308">90.1</td> <td data-bbox="1789 236 1957 308">85.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 対象者・・・入院患者 ※ 評価項目・・・接遇，療養環境，食事内容，診療内容等</p>	指標	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	患者満足度調査における平均評価点数（100点満点）	90.1	85.0
指標	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値					
患者満足度調査における平均評価点数（100点満点）	90.1	85.0					
<p><b>（2）情報発信</b></p> <p>ホームページや広報誌等により，病院の役割や医療内容等を積極的に情報発信するなど，市民に開かれた病院づくりに努めること。</p>	<p><b>（2）情報発信</b></p> <p>ホームページや広報誌の発行等を通じて，病院のもつ機能や治療実績等，積極的な情報発信に取り組み，市民の理解を図るとともに，安心して受診できるように，市民に開かれた病院づくりに努める。</p>						
<p><b>3 業務の質の向上</b></p>	<p><b>3 業務の質の向上</b></p>						
<p><b>（1）病院スタッフの確保と教育・研修</b></p> <p>医療水準を向上させるため，医師や看護師を始め，優れた人材の確保に努めること。</p> <p>また，研修体制の充実などにより，スタッフの専門性や医療技術の向上を図ること。</p>	<p><b>（1）病院スタッフの確保と教育・研修</b></p> <p>① 魅力的な職場づくりを推進し，優れた人材の確保に努める。</p> <p>② 院内研修の充実や外部の専門研修等を活用し，職員の資質向上を図る。</p> <p>③ 積極的に職員に資格取得を奨励し，専門職としての知識・技術の向上を図る。また，資格取得を支援する制度の充実に努める。</p>						
<p><b>（2）信頼される医療の実践</b></p> <p>市民に信頼される安全・安心な医療を提供するため，院内感染防止対策を確実に実施するとともに，医療事故に関する情報の収集・分析に努め，医療安全対策の徹底を図ること。</p> <p>また，患者が自ら受ける医療の内容を理解し，納得の上で自分に合った治療法を選択できるよう，十分な説明に基づくインフォームド・コンセントを徹底するなど，患者中心の医療を実践すること。</p>	<p><b>（2）信頼される医療の実践</b></p> <p>① 院内感染防止マニュアルの整備や定期的な院内感染対策委員会の開催などによる院内感染防止対策を徹底するとともに，医療安全管理者を中心としたリスクマネジメントや医療従事者への教育・研修を実施するなど，医療安全対策の徹底を図る。</p> <p>② クリニカルパスを活用した治療内容の可視化や十分な説明に基づくインフォームド・コンセント／アセントの徹底を図り，患者中心の医療を実践する。</p> <p>③ 薬剤師による薬剤管理指導や管理栄養士による栄養食事指導・相談を充実させ，安全・安心な医療を提供する。</p>						



	<p>【目標値】</p> <table border="1" data-bbox="1189 197 1933 373"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標</th> <th colspan="2">福岡市立こども病院</th> </tr> <tr> <th>平成27年度 実績値</th> <th>平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>服薬管理指導件数 (件)</td> <td>5,803</td> <td>9,100</td> </tr> <tr> <td>栄養食事指導・相談件数 (件)</td> <td>476</td> <td>650</td> </tr> </tbody> </table> <p>【目標値】</p> <table border="1" data-bbox="1189 437 1933 612"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成27年度 実績値</th> <th>平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>服薬管理指導件数 (件)</td> <td>9,713</td> <td>9,400</td> </tr> <tr> <td>栄養食事指導・相談件数 (件)</td> <td>1,220</td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table>	指標	福岡市立こども病院		平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	服薬管理指導件数 (件)	5,803	9,100	栄養食事指導・相談件数 (件)	476	650	指標	福岡市民病院		平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	服薬管理指導件数 (件)	9,713	9,400	栄養食事指導・相談件数 (件)	1,220	1,200
指標	福岡市立こども病院																						
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値																					
服薬管理指導件数 (件)	5,803	9,100																					
栄養食事指導・相談件数 (件)	476	650																					
指標	福岡市民病院																						
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値																					
服薬管理指導件数 (件)	9,713	9,400																					
栄養食事指導・相談件数 (件)	1,220	1,200																					
<p><b>第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項</b></p>	<p><b>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</b></p>																						
<p><b>1 自律性・機動性の高い運営管理体制の充実</b></p>	<p><b>1 自律性・機動性の高い運営管理体制の充実</b></p>																						
<p>地方独立行政法人制度の特長を活かし、各病院が自らの特性や実情を踏まえ、より機動的に業務改善ができるよう、各病院において病院長がリーダーシップを発揮し、自律性を発揮できる運営管理体制の充実を図ること。</p>	<p>① 理事会を適正に運営し、外部理事等の助言に基づく民間的経営手法も取り入れながら自律的な法人経営を行う。</p> <p>② 病院長のリーダーシップの下、医療情勢の変化や患者のニーズに迅速かつ的確に対応できる機動性の高い病院経営を行うとともに、市立病院機構全体として、長期的な視点を踏まえ、一体的な運営管理を行う。</p>																						
<p><b>2 事務部門の機能強化</b></p>	<p><b>2 事務部門の機能強化</b></p>																						
<p>各病院の経営支援を的確に行える人材や、医療を巡る環境変化に柔軟に対応できる人材を育成するため、その専門的知識やスキルを習得するための研修を計画的に実施するとともに、市立病院としてのノウハウを確実に蓄積し、事務部門の更なる機能強化に努めること。</p>	<p>① 経営状況や医療を取り巻く情報を整理・分析する能力など、事務部門に求められる専門性を更に高めていくため、研修の充実を図るとともに、スキルアップを支援するための制度の導入を検討する。</p> <p>② 市立病院の運営に必要なノウハウ等が蓄積・継続されるよう、情報共有の徹底やOJTの充実を図るとともに、職員のキャリアプランを踏まえた人事異動を通して、事務部門の更なる機能強化に努める。</p>																						

<p><b>3 働きがいのある職場環境づくり</b></p>	<p><b>3 働きがいのある職場環境づくり</b></p>
<p>福利厚生の実現やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを行い、職員が働きやすい職場環境の整備に努めること。</p> <p>また、職員の業績や能力を公正かつ客観的に評価できるように人事評価制度の改善を行い、職員のモチベーションの維持・向上を図ること。</p>	<p>① 職員ニーズ等を踏まえ、福利厚生の実現に更なる充実に取り組むとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児・介護などを支援する制度の利用促進や組織全体の意識改革を図り、職員が働きやすい職場環境の整備に努める。</p> <p>② 職員のモチベーションの維持・向上を図るため、人事評価制度の改善に引き続き取り組むとともに、社会情勢の変化等に適合しつつ、職員の意欲を引き出すよう、人事・給与制度について、適宜、見直しを行う。</p>
<p><b>4 法令遵守と公平性・透明性の確保</b></p>	<p><b>4 法令遵守と公平性・透明性の確保</b></p>
<p>医療法を始めとする関係法令を遵守することはもとより、行動規範と倫理に従い、市立病院の運営を担う地方独立行政法人として、公平性・透明性を確保した病院運営を行うこと。</p> <p>また、個人情報保護及び情報公開に関しては、福岡市個人情報保護条例（平成17年福岡市条例第103号）及び福岡市情報公開条例（平成14年福岡市条例第3号）に基づき、適切に対応すること。</p>	<p>① 関係法令や内部規定の遵守などコンプライアンスを徹底するとともに、市立病院として公平性・透明性を確保した適正な病院運営を行う。</p> <p>② 個人情報保護及び情報公開に関しては、福岡市の関係条例及び当法人の情報セキュリティポリシーに基づき、適切に対応する。</p>
<p><b>第3 財務内容の改善に関する事項</b></p>	<p><b>第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置</b></p>
<p><b>1 経営基盤の強化</b></p>	<p><b>1 経営基盤の強化</b></p>
<p><b>(1) 経営基盤の強化と運営費負担金の縮減</b></p>	<p><b>(1) 経営基盤の強化と運営費負担金の縮減</b></p>
<p>新病院の移転・開院を踏まえ、将来的にも安定した経営を行えるよう経営基盤を強化すること。</p> <p>また、福岡市の厳しい財政状況を踏まえると、引き続き市立病院機構全体の運営費負担金の縮減に向けた更なる取り組みが求められることから、より一層、経営の効率化や健全化を進めること。</p>	<p>将来的にも安定した経営を行えるよう、取り組むべき課題を明確にしたうえで収支改善に取り組み、更なる経営基盤の強化を図る。</p> <p>また、市立病院として求められる医療を提供しつつ、より一層の経営の効率化や健全化を進め、運営費負担金の縮減に努める。</p>

	<p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標</th> <th colspan="2">福岡市立こども病院</th> </tr> <tr> <th>平成27年度 実績値</th> <th>平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収支比率</td> <td>99.8</td> <td rowspan="3">精査中</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>101.9</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率 ※</td> <td>84.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成27年度 実績値</th> <th>平成32年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収支比率</td> <td>101.3</td> <td rowspan="3">精査中</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>106.0</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率 ※</td> <td>92.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成27年度実績値については、監査法人の指摘により消費税等に係る費用計上を営業外費用から営業費用に変更しているため、平成27年度業務実績報告書における実績値とは異なる。</p>	指標	福岡市立こども病院		平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	総収支比率	99.8	精査中	経常収支比率	101.9	医業収支比率 ※	84.0	指標	福岡市民病院		平成27年度 実績値	平成32年度 目標値	総収支比率	101.3	精査中	経常収支比率	106.0	医業収支比率 ※	92.1
指標	福岡市立こども病院																								
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値																							
総収支比率	99.8	精査中																							
経常収支比率	101.9																								
医業収支比率 ※	84.0																								
指標	福岡市民病院																								
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値																							
総収支比率	101.3	精査中																							
経常収支比率	106.0																								
医業収支比率 ※	92.1																								
<p>(2) 投資財源の確保</p>	<p>(2) 投資財源の確保</p>																								
<p>施設整備や高額医療機器の更新など、今後の投資計画を踏まえながら、自己財源の確保に努めること。</p>	<p>独立採算制を前提とした公営企業型地方独立行政法人の会計制度の趣旨に鑑み、今後の投資計画を踏まえた自己財源の確保に努める。</p>																								
<p>2 収支改善</p>	<p>2 収支改善</p>																								
<p>(1) 収益確保</p>	<p>(1) 収益確保</p>																								
<p>診療体制の充実や効率的な病床利用及び高度医療機器の稼働率向上に努めるとともに、診療報酬改定等の医療環境の変化に的確に対応し、安定的な収益の確保に努めること。</p> <p>また、医療費の未収金発生防止や確実な回収に努めること。</p>	<p>① 診療体制の充実等による医療の高度化に取り組むとともに、効率的な病床管理や高額医療機器の稼働率向上に努め、収入増を図る。</p> <p>② 診療報酬改定等の医療情勢の変化に迅速に対応して適切な施設基準の取得を行い、収入の確保に努める。</p> <p>③ 診療報酬請求に係るチェック体制を強化するとともに、医療費の未収金発生防止や確実な回収に努める。</p>																								

【目標値】《再掲》

指標	福岡市立こども病院	
	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値
1人1日当たり入院単価（円）	96,877	97,800
1人1日当たり外来単価（円）	12,458	11,700
1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	184.4 (78.0)	223.1 (85.8)
新規入院患者数（人）	6,038	6,200
平均在院日数（日）	10.2	11.2
1日当たり外来患者数（人）	288.9	300.0
手術件数（件）	2,447	2,650
救急搬送件数（件）	1,028	1,050

【目標値】《再掲》

指標	福岡市民病院	
	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値
1人1日当たり入院単価（円）	64,749	67,100
1人1日当たり外来単価（円）	22,739	18,300
1日当たり入院患者数（人） （病床利用率（%））	183.7 (90.1)	183.6 (90.0)
新規入院患者数（人）	4,510	4,800
平均在院日数（日）	12.6	12.5
1日当たり外来患者数（人）	234.2	250.0
手術件数（件）	3,060	3,100
救急搬送件数（件）	2,620	2,800

**（2）費用削減**

地方独立行政法人の会計制度に基づいた効果的・効率的な事業運営に努めるとともに、効果的な費用の削減に努めること。

また、計画的な維持修理による施設の長寿命化と投資の平準化、施設運営・保守管理の効率化などのアセットマネジメントを推進すること。

**（2）費用削減**

- ① 診療材料や医薬品等の調達に係る価格交渉の徹底、契約手法や委託業務の見直し及びジェネリック医薬品の使用拡大等を行い、費用の削減を図る。
- ② 両病院とも、適切に施設・設備のアセットマネジメントを推進する。

## 【目標値】

(単位：%)

指標	福岡市立こども病院	
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値
給与費対医業収益比率	58.7	精査中
材料費対医業収益比率	21.1	
うち薬品費医業収益比率	8.0	
うち診療材料費対医業収益比率	12.9	
委託費対医業収益比率	9.9	
ジェネリック医薬品導入率 ※	47.4	80.0

※ 数量ベース

## 【目標値】

(単位：%)

指標	福岡市民病院	
	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値
給与費対医業収益比率	55.6	精査中
材料費対医業収益比率	30.0	
うち薬品費医業収益比率	12.4	
うち診療材料費対医業収益比率	17.5	
委託費対医業収益比率	6.4	
ジェネリック医薬品導入率 ※	69.3	83.0

※ 数量ベース

<p><b>第4 その他業務運営に関する重要事項</b></p>	<p><b>第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</b></p>
<p><b>1 福岡市立こども病院における医療機能の充実</b></p> <p>小児医療、周産期医療を取り巻く状況や医療環境の変化等を踏まえ、福岡市立こども病院に求められる役割を果たせるよう、中核的な小児総合医療施設としての医療機能の充実を図ること。</p> <p>また、新病院基本構想で示された医療機能の基本的な考え方を踏まえ、引き続き、病床の適切な運用や更なる確保を目指した取組みを進めること。</p>	<p><b>1 福岡市立こども病院における医療機能の充実</b></p> <p>中核的な小児総合医療施設としての役割を果たすため、高度小児医療、小児救急医療及び周産期医療の更なる充実を図るとともに、治験や臨床データ解析等の臨床研究、国際的な視野に立った職員の人材育成等に積極的に取り組み、小児・周産期医療の発展に貢献する。</p> <p>また、新病院基本構想で示された医療機能の基本的な考え方を踏まえ、引き続き、病床の適切な運用や更なる確保を目指した取組みを進める。</p>
<p><b>2 福岡市民病院における経営改善の推進</b></p> <p>福岡市民病院については、平成27年度に総務省における優良事例として選定されるなど、地方独立行政法人化後の第1期・第2期にわたり、順調にその経営改善が図られたところであるが、引き続き福岡市の厳しい財政状況を踏まえ、経営の効率化に努めること。</p> <p>また、将来的な市民病院のあり方に関する検討状況を踏まえながら、既存の施設・設備の計画的な維持管理に取り組むこと。</p>	<p><b>2 福岡市民病院における経営改善の推進</b></p> <p>① 高度専門医療、高度救急医療及び感染症医療を提供するなど、市立病院として求められる役割を果たすとともに、経営の効率化に努める。</p> <p>また、地域医療計画における当院の立場を十分に認識し、地域包括ケアシステムの中で急性期病院が果たすべき役割について必要な取組みを行う。</p> <p>② 将来的な市民病院のあり方に関する検討状況を踏まえながら、施設・設備の計画的な維持管理に取り組む。</p>

以下の項目についても中期計画で定める必要有り。  
現在、収支計画等を作成中であり、次回評価委員会で提示予定。

<p><b>第5 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画</b></p>
<p><b>1 予算（平成29年度から平成32年度まで）</b></p>
<p> </p>
<p><b>2 収支計画（平成29年度から平成32年度まで）</b></p>
<p> </p>
<p><b>3 資金計画（平成29年度から平成32年度まで）</b></p>
<p> </p>

第6 短期借入金の限度額
1 限度額
2 想定される短期借入金の発生事由
第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画
第8 剰余金の使途
第9 料金に関する事項
1 料金
2 料金の減免
第10 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項
1 施設及び設備に関する計画（平成25年度から平成28年度まで）
2 人事に関する計画
3 中期計画の期間を超える債務負担
4 積立金の処分に関する計画